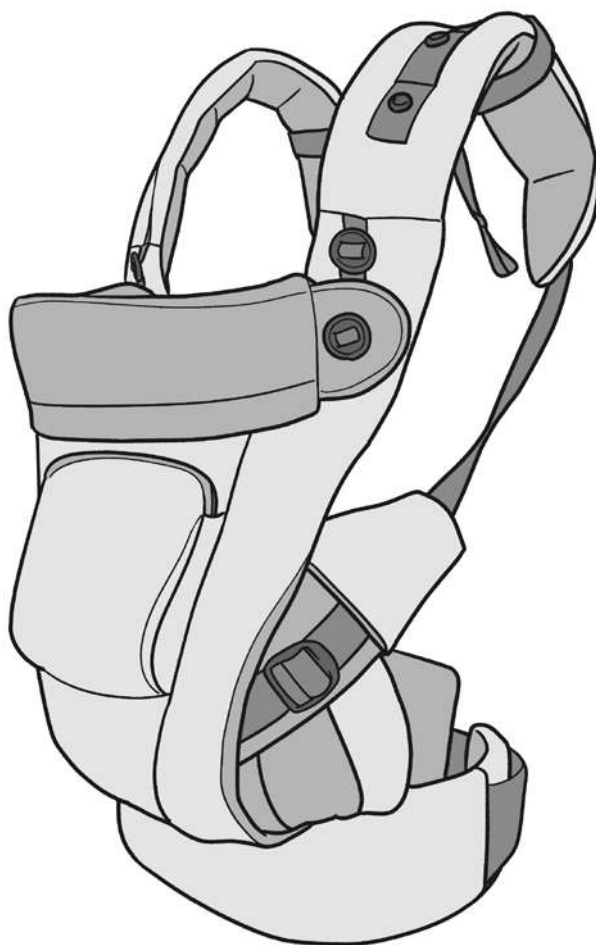


P U L L U A  
baby carrier



使用できるお子さまの  
月齢と体重

対面抱っこ 生後14日(体重3.2kg以上/身長51cm以上)～24ヵ月(体重13kg)まで  
※0ヵ月から1ヵ月まではSGマーク制度の対象外です。

前向き抱っこ 腰がすわった乳児期(7ヵ月頃)～24ヵ月(体重13kg)まで

おんぶ 首がすわった乳児期(4ヵ月頃)～36ヵ月(体重15kg)まで

※お子さまの発育により、同じ月齢でも体格や体重には個人差があります。

使用者対応サイズ

ウエストサイズ 約60cm～130cm ※体格等、個人差によって装着できない場合があります。

この度は本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。

また、取扱説明書は大切に保管してください。

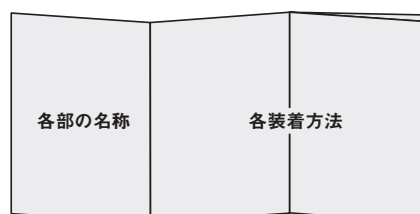
本製品を他の方にお譲りになるときは、  
必ず取扱説明書もあわせてお渡してください。

使い方動画はこちら。



# 目次

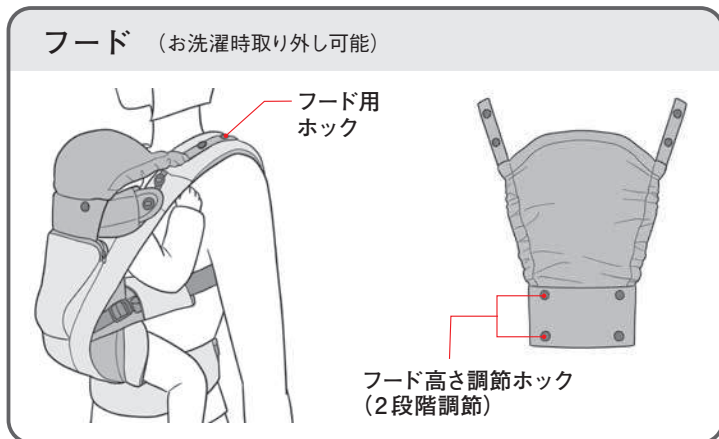
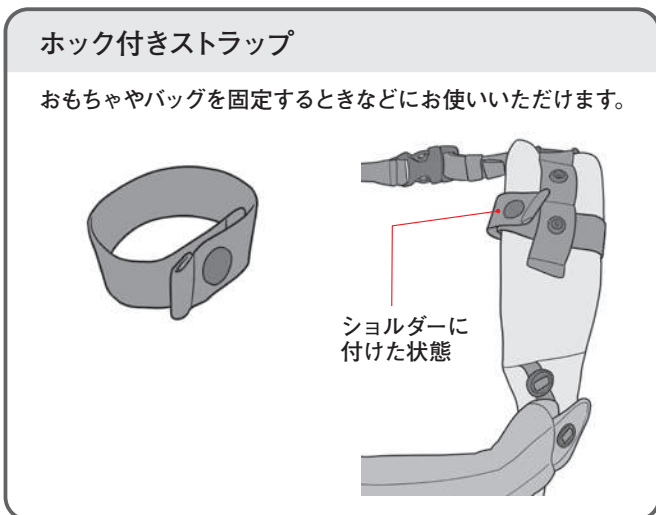
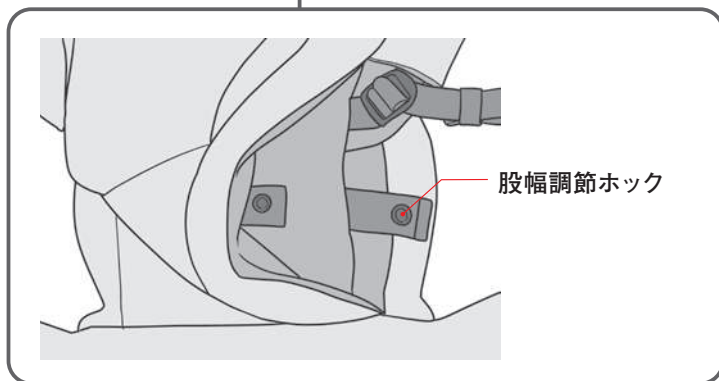
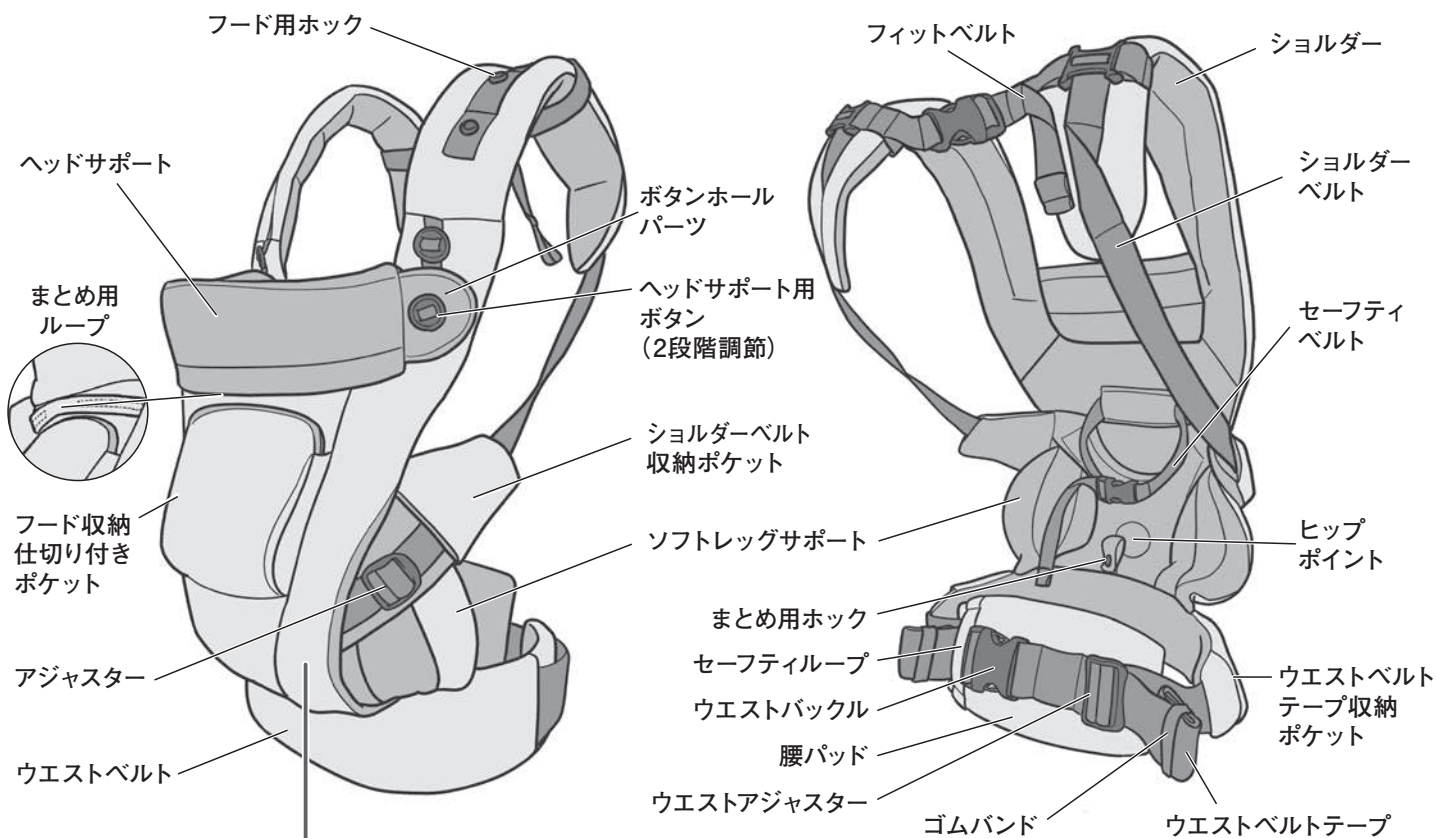
使用できるお子さまの月齢 .....	表紙
各部の名称 .....	P1
安全にお使いいただくために .....	P2
お手入れ方法 .....	P3
品質保証（アフターフォロー）について SG マーク制度について	
装着前準備 .....	P4～5
ウエストベルト装着方法 .....	P6
対面抱っこの装着方法 .....	P7～9
フィットベルトを外してショルダーを装着する方法 余ったショルダーベルトの収納方法	
対面抱っこチェックリストと降ろし方 .....	P10
前向き抱っこの装着方法 .....	P11
前向き抱っこチェックリストと降ろし方	
おんぶ装着方法 .....	P12～15
おんぶチェックリストと降ろし方 .....	P16
ショルダーベルトの調節方法 .....	P17
フィットベルトの調節方法 ゴムバンドでのまとめ方 セーフティベルトの留め方	
フードの高さ調節方法 .....	P18
抱っこひもの収納方法	
PULUA baby carrier 専用カバー 3点セット .....	P19
ショルダー用よだれカバーを取り付けた状態 ヘッドサポート用カバーの付け方	



各部の名称を見ながら  
各装着方法が  
見開きでご覧いただけます。

# 各部の名称

**【ご使用前に必ずお読みください】** ※このページを常にかいて取扱説明書をご覧ください。



## バックルの使用上の注意

- バックルは、必ずカチッと音がするまで挿し込んだことを確認してください。
- 正しく挿し込まれていない状態で使用しますと、バックルが外れ、お子さまの落下事故につながるおそれがあります。
- バックルを挿し込んだ際に、生地等異物を挟んでいないことを確認してください。

# 安全にお使いいただくために

## 【ご使用前に必ずお読みください】

安全にお使いいただくために、使用前に必ず取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- お子さまが開口部から落下するおそれがあります。身体を傾ける際には、お子さまが落下しないよう手で支えてください。また、頭が下向きにならないよう腰を曲げるのではなく、膝を曲げるようにしてください。



- 正しく調節し、バックルなどの固定箇所を確実に締めてください。お子さまが落下するおそれがあります。



- 使用中に大きく前かがみしないでください。お子さまが滑り落ちる可能性があります。



- 生後14日(体重3.2kg以上/身長51cm以上)～首がすわる乳児期(4ヵ月頃)までは必ずヘッドサポートを使用してください。
- ※0ヵ月から1ヵ月まではSGマーク制度の対象外です。
- お子さまの首がすわるまでの抱っこは、使用者とお子さまが向き合う姿勢でのみ、使用してください。



- 生後4ヵ月未満の乳児は保護者の身体に顔を強く押し当てられると窒息するおそれがあります。
- 乳幼児を保護者の身体に強く縛り付けずに、頭部を動かす余裕があるように装着してください。
- お子さまの気道をふさぐことがないなど、状態に注意しながら使用してください。



- 早産児及び呼吸器疾患等のあるお子さまへは使用しないでください。ご使用については医師に相談してください。



### 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容を示します。

- 着脱時は、可能な限り低い姿勢や安全な場所で行うようにしてください。他の人に介添えいただくより安全です。



- おんぶ時は、目が届きにくくなりますので、特に注意してください。



- お子さまがそり返ったり、動いて安定しない場合は使用しないでください。



- 使用前にバックル等の固定部が確実にとめられていることを確認してください。特に背中のバックルについては、バックルがとまっているか、必ず確認してください。
- 装着後も緩みがないかを確認してください。



- 使用前には、やぶれ、ほつれ、傷、バックルなどが破損していないか確認してください。また、破損している場合は使用しないでください。



- 抱っこ時は、お子さまの頭で前方、特に足元の視界が妨げられないよう装着し、歩行時も注意してください。



- バックルの開口部またはすき間にお子さまの手指を入れないように注意してください。すき間に指が入って抜けなくなったり、傷害の危険性があります。未使用時もバックルが開口していないよう、はめ込んでおくようにしてください。



- 授乳後30分間位はおなかを圧迫することがあり、消化吸収を助けるために、使用しないでください。
- 連続して使用する時は、体調の変化や装着状況を確認する必要があるため、2時間以下の使用にしてください。
- 体調がすぐれない時や、身体に痛みを感じる時は、使用しないでください。



- 飛行機、車、自転車、バイクでは使用しないでください。



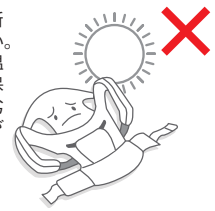
- 思わぬ事故につながる恐れがあるため、家事の際はおんぶで使用し、大きく前かがみしないよう注意してください。また、火気の近くでの使用はしないでください。



- 汗や水で濡った状態で強い摩擦をうけると、他に移染するおそれがあります。



- 直射日光のあたる場所に保管しないでください。また、車の中など高温になりやすい場所に保管しないでください。(劣化や変色するおそれがあります)





# お手入れ方法

## 洗濯についてのご注意

- 洗濯については製品に縫い付けの組成表示ラベルをご参照ください。
- 洗濯機を使用する場合は、洗いのみ行ってください。またすべてのバックルを留め、ファスナーを閉めて洗濯ネットに入れて洗ってください。
- 蛍光増白剤入りの洗剤は使用しないでください。
- 色落ちする場合がありますので、他の洗濯物とは別けて洗ってください、つけ置き洗いも避けてください。
- 脱水機、乾燥機の使用はしないでください。樹脂部品が破損するおそれがあります。
- 軽い汚れの場合は、湿らせた布で汚れた部分を叩くようにして落としてください。

## 点検について

- ご使用前に、バックルなどの樹脂部品が破損したり、ベルトや生地などに破れ、ほつれ、傷がないことを確認してください。異常がある状態で使用すると、事故につながるおそれがあります。

## 保管方法

- バックルを留め、ファスナーを閉め、室内のお子さまの手の届かない場所で保管してください。

# 品質保証

- 製品の保証期間は、購入日より1年間です。
- 購入日より1年以内にユーザー登録をいただくと、保証期間が2年延長されます。(実質3年保証となります。)

## ユーザー登録をいただくと品質保証が2年延長

通常1年の品質保証に2年プラスされ、合計3年間の保証になります。抱っこひも・おんぶひもが対象となります。

【通常】  
**1年間保証**



【ユーザー登録】  
**3年間保証**

LUCKY industriesユーザー登録は、こちらへ  
<https://lucky-industries.jp/support/registration/>



- 必ずお買い上げ日を証明できるもの(レシート・明細書等)を保管してください。
- 保証期間内に、取扱説明書・注意書き等に従った正常な使用での故障・破損について、無償で修理いたします。  
※弊社までの送料はお客様負担となります。(初期不良等弊社の責任によるものは除く。)
- ※保証期間内であっても、部品の在庫、不具合個所によっては修理をお受けできない場合がございます。
- 本保証は日本国内での購入、使用されている製品にのみ有効です。

### 【保証の対象外となる場合の内容】

- 購入日から、1年以上経過した製品。  
(ユーザー登録をいただいた場合は購入日より3年)
- 購入日を証明できる物が無い場合。
- 二次使用の商品。(おさがり、リサイクルショップなどでの購入等)
- 使用にともなう消耗・サビ・カビ・変色・虫食い等の自然劣化。
- お客様の故意、または誤った使い方やお手入れ、改造による故障や損傷。
- 地震等の自然災害や、火災等の外部要因による故障や損傷。

## ラッキーサポート(アフターフォローの連絡先)

こちらのQR(問い合わせフォーム)より  
お問い合わせください。

※製品の状況を確認するために写真が必要となります。

<https://lucky-industries.jp/support/contact/consumer/>



お電話の場合は下記にてお問い合わせください。

TEL 0585-45-7425

受付時間:9:00~12:00 13:00~17:00  
(土、日、弊社定休日を除く)

# SGマーク制度について

SGマークは、製品安全協会が定めるSG基準に適合するものとして認証された製品に表示される安全・安心マークです。SGマーク付きの製品の欠陥により、人身被害が生じたと認められる場合、製品安全協会が事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施する制度です。抱っこひもの場合は、お買い上げ日より3年以内が有効期間となります。



## 製品安全協会

東京都台東区竜泉2-20-2  
ミサワホームズ三ノ輪2階

## SGマーク制度の適用対象月齢は以下のとおりです

- たて抱っこ対面:生後1ヵ月~24ヵ月(体重13kg)まで
- たて抱っこ前向き:  
腰がすわった乳児期(7ヵ月頃)~24ヵ月(体重13kg)まで
- おんぶ:  
首がすわった乳児期(4ヵ月頃)~36ヵ月(体重15kg)まで

## 賠償についてのご注意

SGマーク付き製品そのものが故障したとしても、その品質について保証するものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害(人的損害)について賠償する制度です。

## 製品の欠陥により事故が起きた場合

事故が起きたら、すぐに製品安全協会へ連絡してください。  
(原則として事故発生日から60日以内に連絡してください。)  
ご連絡には製品安全協会ホームページの  
お問い合わせフォームをお使いください。  
<https://www.sg-mark.org/trouble>



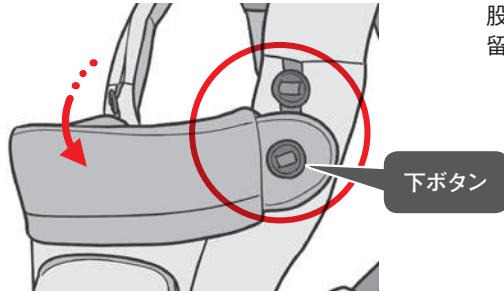
# 装着前準備

## ◇ヘッドサポートと股幅調節ホックの位置を準備します

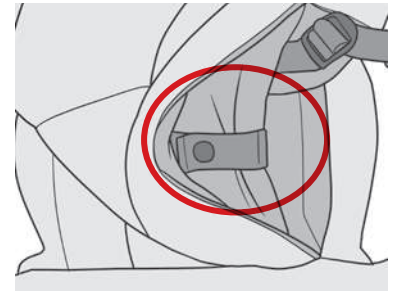
### 首すわり前の対面抱っこ

生後14日(体重3.2kg以上/身長51cm以上)~首がすわる乳児期(4ヵ月頃)まで  
※0ヵ月から1ヵ月まではSGマーク制度の対象外です。

ヘッドサポートを  
外側に折り返して  
下ボタンにかけます。

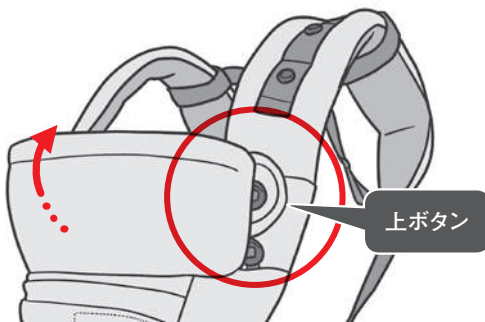


股幅調節ホックを  
留めます。

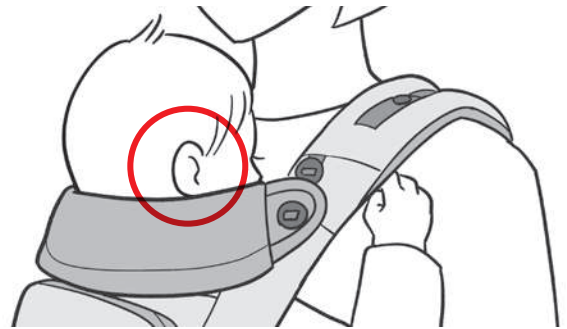


### ヘッドサポートの調節パターン

ヘッドサポートを  
立ち上げて  
上ボタンにかけます。



首すわり前のお子さまで、お子さまの耳の半分以上がヘッドサポートから出てしまうときはヘッドサポートを立ち上げてご使用ください。



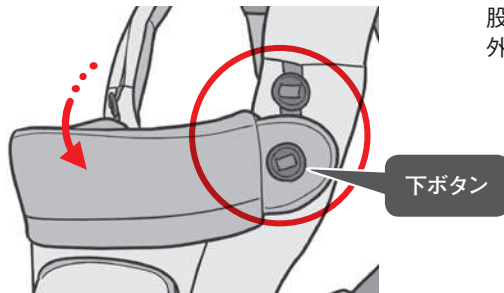
### 対面抱っこ

首がすわった乳児期(4ヵ月頃)~24ヵ月(体重13kg)まで

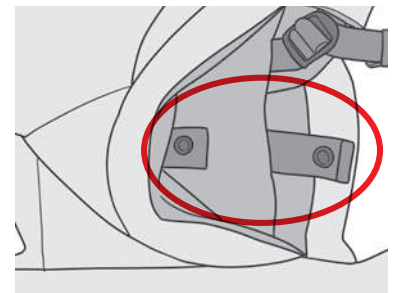
### 前向き抱っこ

腰がすわった乳児期(7ヵ月頃)~24ヵ月(体重13kg)まで

ヘッドサポートを  
外側に折り返して  
下ボタンにかけます。

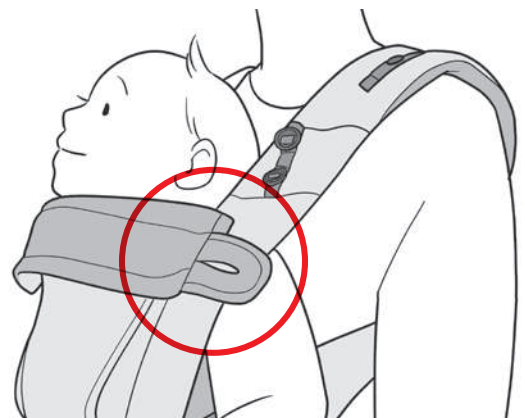
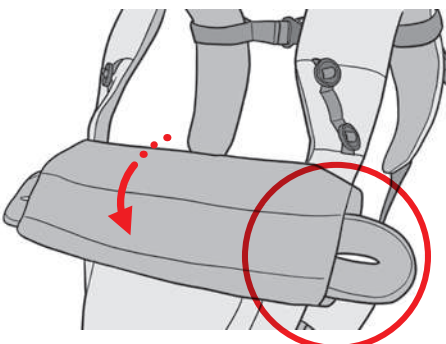


股幅調節ホックを  
外します。



### ヘッドサポートの調節パターン

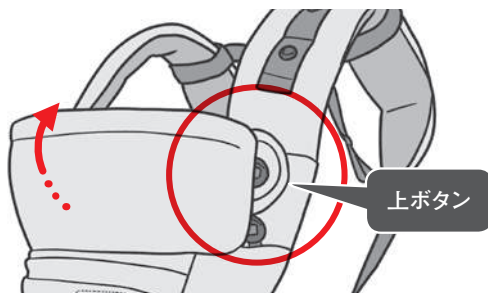
ボタンを外して  
外側にたおして  
ご使用いただけます。



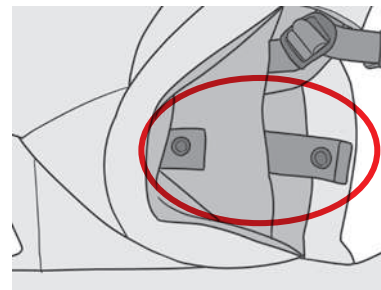
## おんぶ

首がすわった乳児期(4ヵ月頃)~36ヵ月(体重15kg)まで

ヘッドサポートを  
立ち上げて  
上ボタンにかけます。

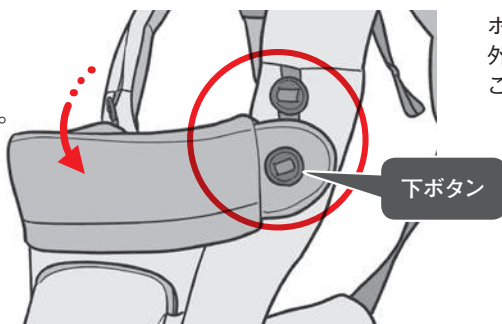


股幅調節ホックを  
外します。

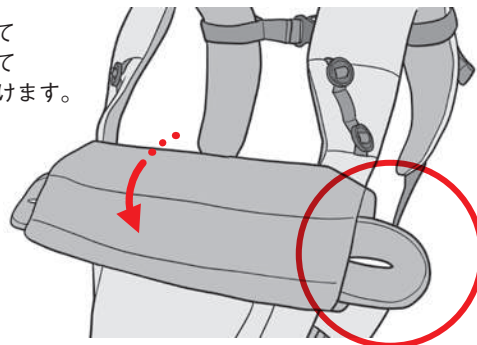


### ヘッドサポートの調節パターン

ヘッドサポートを  
外側に折り返して  
下ボタンにかけて  
ご使用いただけます。

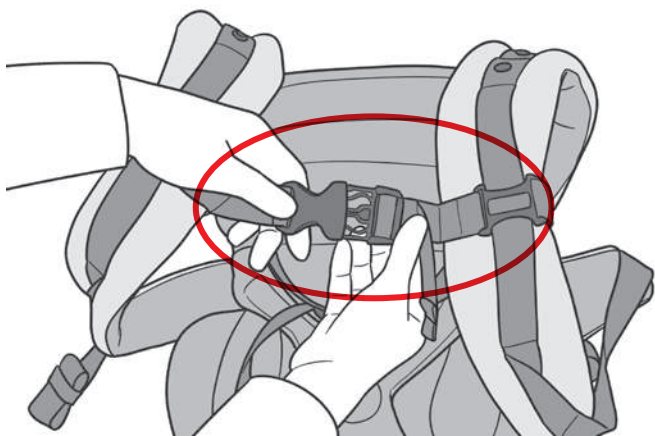


ボタンを外して  
外側にたおして  
ご使用いただけます。



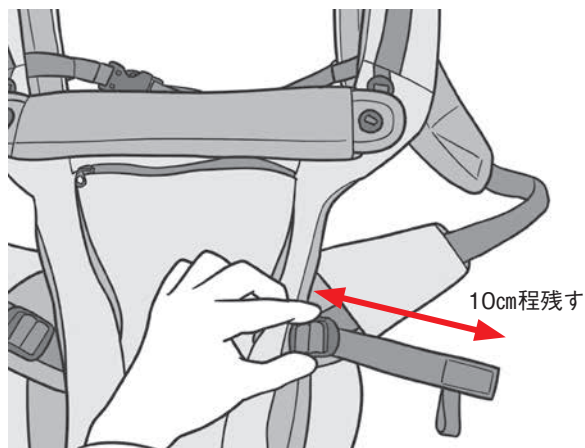
### ◇ショルダーを準備します

フィットベルトを留めておきます。



フィットベルトの理想的な位置は P17 参照

ショルダーベルトは  
10cm程の長さが残るように調節しておきます。



ショルダーベルトの調節方法は P17 参照



## ウエストベルトの装着方法

腰パッドを前側にしてセーフティループを通してから、バックルを留めます。

### セーフティループの通し方



バックルをセーフティループを通して留め、ループを掛けてください。  
ループをバックルで挟まないようにご注意ください。  
ウエストバックルの外れ、落下防止になります。

ウエストラインにウエストベルトを巻き付けるようにして、ベルトを締めます。

ベルトがねじれていないか確認してください。

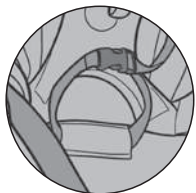
ウエストバックルを必ずセーフティループを通して留めてください。(上記のセーフティループの通し方参照ください。)

バックルは、必ずカチッと音がするまで挿し込んだことを確認してください。

前側

後側

ウエストライン



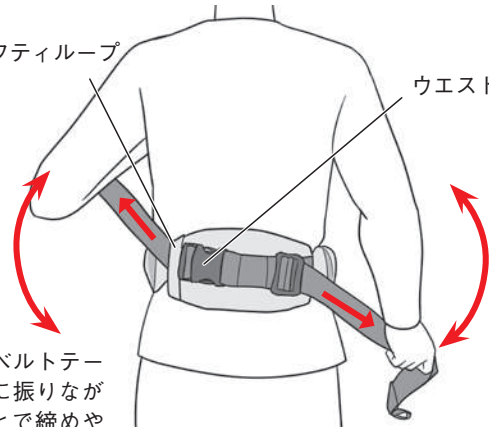
※セーフティベルトをご使用にならない場合は抜き外して付属の収納袋などに保管してください。



セーフティループ

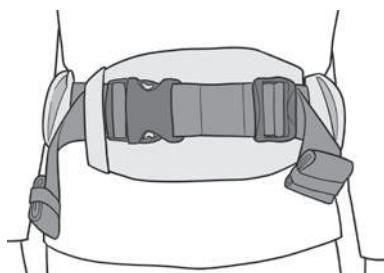
ウエストバックル

※ウエストベルトテープを上下に振りながら引くことで締めやすくなります。

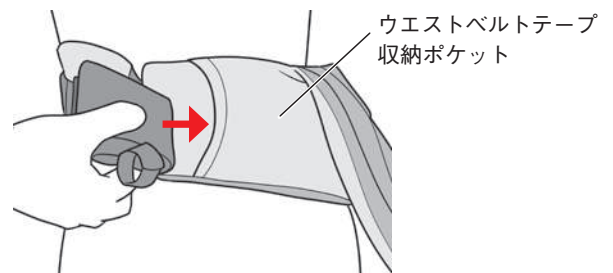


両側のウエストベルトテープを持ちウエストベルトがしっかりとウエストに巻き付くように締めます。

### 余っているベルトのまとめ方と収納方法



余っているベルトの先端は  
ゴムバンドでまとめられます。P17 参照



ゴムバンドでまとめずにベルト収納ポケットに差し込むこともできます。



# 対面抱っこ装着方法

生後14日(体重3.2kg以上/身長51cm以上)～24ヵ月(体重13kg)まで  
※0ヵ月から1ヵ月まではSGマーク制度の対象外です。  
※慣れるまではベッドやソファなど、平らな低い位置で乗せ降ろしすることをおすすめします。

ヘッドサポートと股幅調節ホックの位置はお子さまの月齢にあわせて準備してください(P4参照)  
首すわり前のお子さまは、使用者がソファなどの背もたれに寄りかかりながら抱き入れますとお子さまが自然に寄り添い安定した抱っこができます。

対面抱っこ装着  
動画はこちら▶



1

## お子さまを抱き入れます

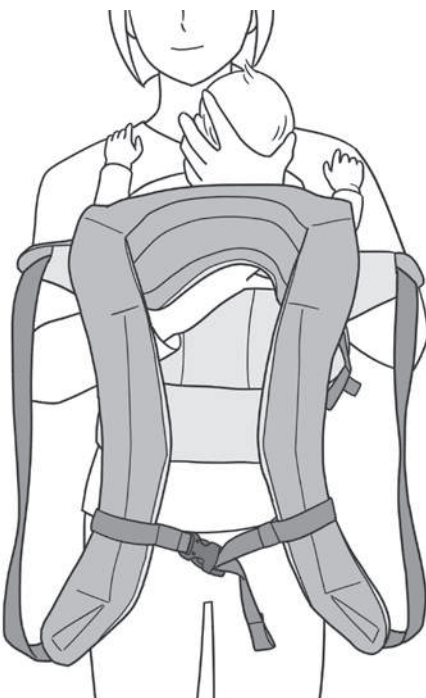
ヒップポイントを目安にお子さまをまたがせます。



2

## 抱っこひもをかぶせます

片手でお子さまを支えながら  
(首すわり前は頭を支えてください)  
抱っこひもをお子さまの身体に  
沿わせるようにかぶせます。



3

## ショルダーを頭からかぶります

P5のショルダー準備で留めた  
フィットベルトを持ち上げて頭からかぶります。

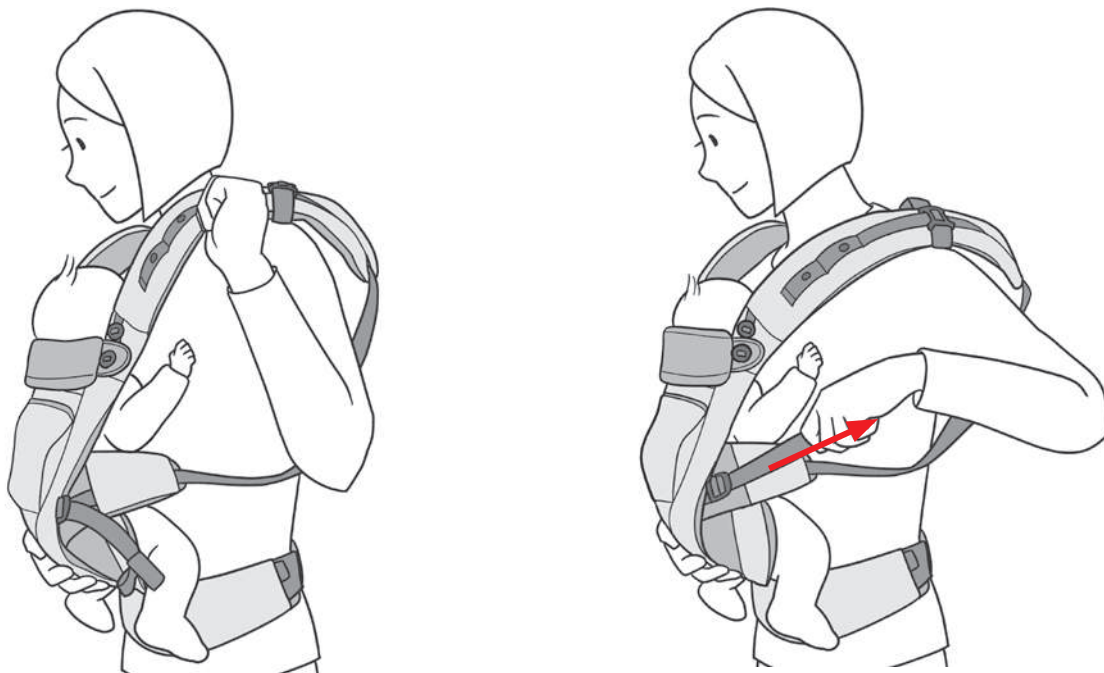


ショルダーがねじれていないか確認してください。  
(フィットベルトの理想的な位置はP17参照)

4

### 左右のショルダーベルトを調節します(調節方法についてP17参照)

お子さまを片手で支えながら使用者の身体に沿うようにショルダーを肩に掛け、ショルダーベルトを引きます。お子さまとの間に、手のひらが入るくらいが目安です。

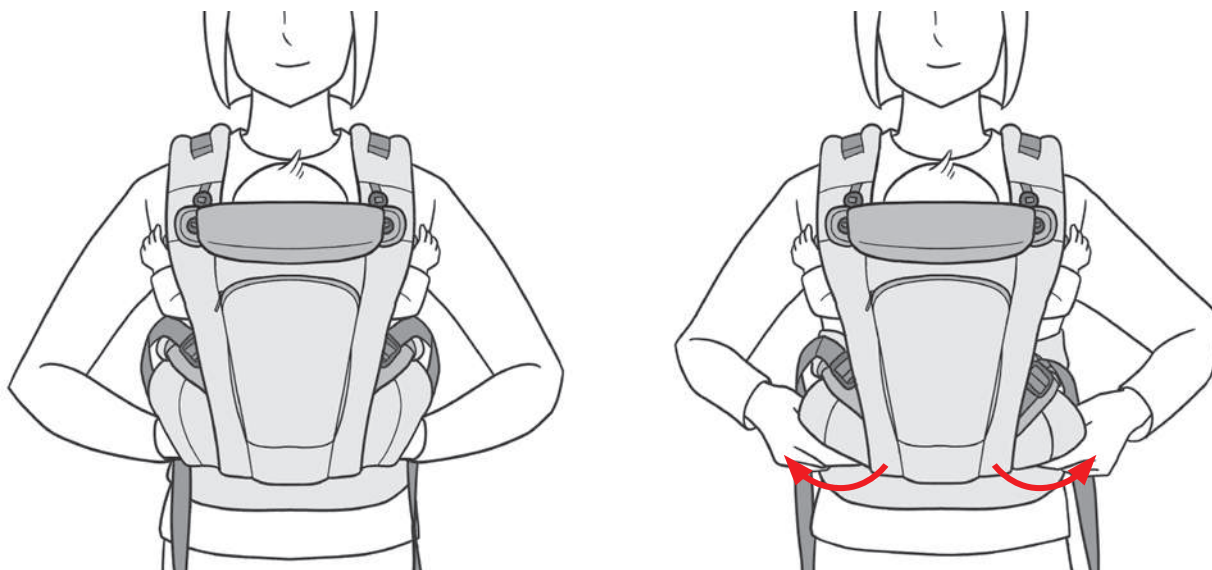


片手でお子さまのおしりを持ち上げるようにしてもう片方のショルダーベルトを締めます。

5

### お子さまの位置や姿勢を整えます

お子さまのおしりからももあたりに両手を差し入れます。お子さまの両足が使用者の身体に巻き付くようにもも裏をかきあげてください。



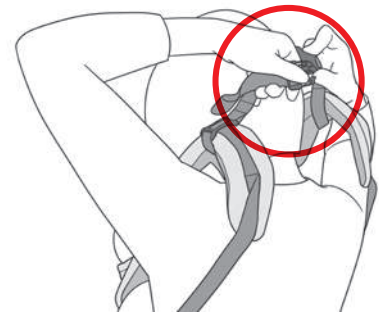
お子さまのもも裏に合わせてソフトレッグサポートを引き出します。

## フィットベルトを外してショルダーを装着する方法

お子さまを片手で支えながら左右のショルダーを肩に掛けます



首の後ろに手をまわして  
フィットベルトを留めます。



- ショルダーがねじれていないか確認してください。  
(フィットベルトの理想的な位置はP17参照)
- バックルは、必ずカチッと音がするまで  
挿し込んだことを確認してください。

### 左右のショルダーベルトを調節します

お子さまを片手で支えながら  
使用者の身体に沿うようにショルダーベルトを引きます。  
お子さまとの間に、手のひらが入るくらいが目安です。

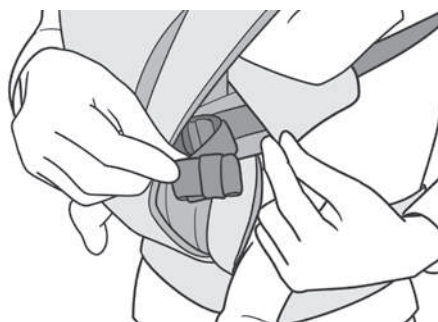
片手でお子さまのおしりを持ち上げるようにして  
もう片方のショルダーベルトを締めます。



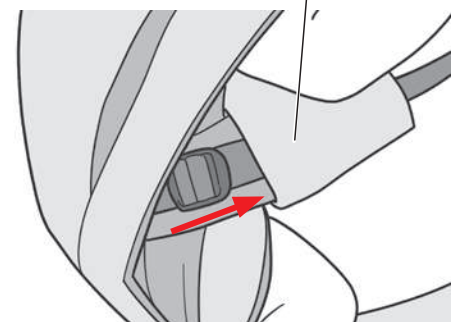
## 余ったショルダーベルトの収納方法



ベルト収納ポケット



余ったショルダーベルトを  
先端から丸めてゴムバンドでまともめます。  
P17参照



ゴムバンドでまともめずに  
ベルト収納ポケットに  
差し込むこともできます。



## 対面抱っこの完了です

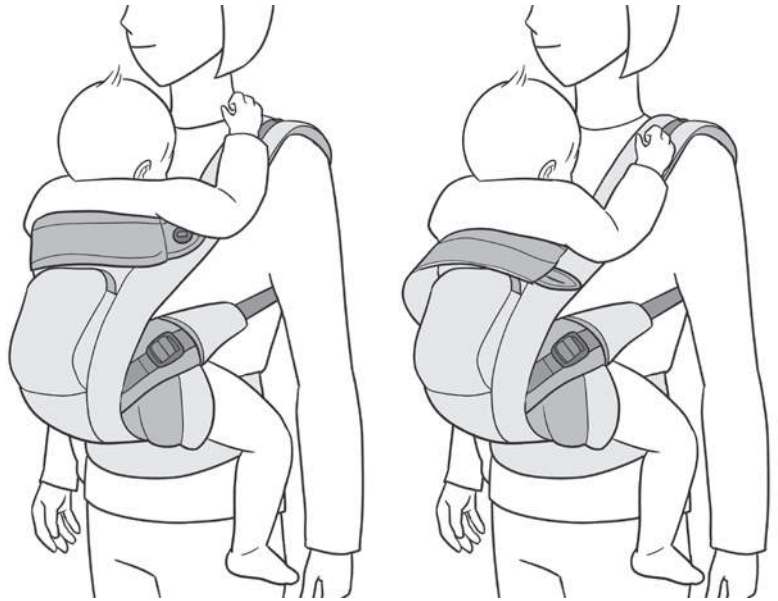
### 首すわり前



#### ⚠ 注意

- お子さまの頭が支えられているかを確認してください。
- お子さまの気道が確保されているかを必ず確認してください。

### 首すわり後



#### ⚠ 注意

- お子さまの気道が確保されているかを必ず確認してください。

首がすわったお子さまはショルダークラッチからお子さまの腕を出して使用することもできます。

## 対面抱っこチェックリスト

- お子さまの顔に無理なく呼吸できるようなスペースが確保できていますか？
- 股幅調節ホックの設定は月齢にあっていますか？
- フィットベルトは留めていますか？
- ショルダークラッチにねじれはありませんか？
- ウエストバックルはセーフティループに通した後に留めていますか？
- ソフトレッグサポートがお子さまのもも裏をサポートしていますか？
- お子さまの位置は中心ですか？
- ウエストベルトはウエストラインでしっかりと巻かれていますか？
- 使用者の視界をふさいでいませんか？
- 首すわり前のお子さまの首を支えられていますか？



降り方…装着するときの手順を逆にして降ろします



# 前向き抱っこの装着方法

腰がすわった乳児期(7ヵ月頃)~24ヵ月(体重13kg)まで

※慣れるまではベッドやソファなど、平らな低い位置で乗せ降ろしすることをおすすめします。

ヘッドサポートは外側に折り返して下ボタンにかけ、股幅調節ホックを外します(P4参照)

前向き抱っこ装着  
動画はこちら▶



1

## お子さまを抱き入れます

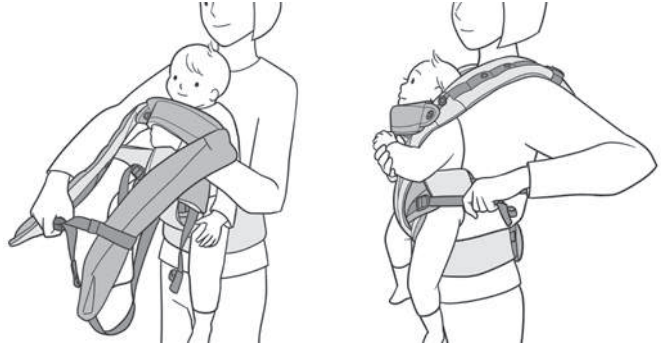
抱っこひもにお子さまを前向きにまたがせます。



2

## 装着方法は対面抱っこと同じです(P7~9参照)

ショルダーからお子さまの腕を出して使用することもできます。



ショルダーがねじれていないか確認してください。  
(フィットベルトの理想的な位置はP17参照)

## 前向き抱っこの完了です



ヘッドサポートを外側に折り返して下ボタンにかけた状態



ヘッドサポートを外側に折り返して下ボタンにかけて腕を出した状態



ヘッドサポートを折り返し、ボタンを留めずに腕を出した状態

### 注意

- お子さまの気道が確保されているかを必ず確認してください。

ショルダーからお子さまの腕を出して使用することもできます。

## 前向き抱っこチェックリスト

- お子さまの顔に無理なく呼吸できるようなスペースが確保できていますか？
- お子さまの視界が確保されていますか？
- フィットベルトは留めていますか？
- ショルダーにねじれはありませんか？
- ウエストバックルはセーフティループに通した後に留めていますか？
- お子さまの位置は中心ですか？
- ウエストベルトはウエストラインでしっかりと巻かれていますか？
- 使用者の視界をふさいでいませんか？



降ろし方…装着するときの手順を逆にして降ろします

# おんぶの装着方法

首がすわった乳児期(4ヵ月頃)~36ヵ月(体重15kg)まで

※慣れるまではベッドやソファなど、平らな低い位置で乗せ降ろしすることをおすすめします。

## ① 楽とおんぶの方法

セーフティベルトをご使用いただくとより安全におんぶができます。

対面抱っこをします(P7~9参照)

※楽とおんぶは対面抱っこの状態から行います。

※セーフティベルトをご使用いただく場合はP8の④のショルダーベルトの調節をした後に留めてください。指が3本入るくらいを目安に長さを調節してください。(P17参照)

おんぶ装着  
動画はこちら▶



## 装着前のチェック

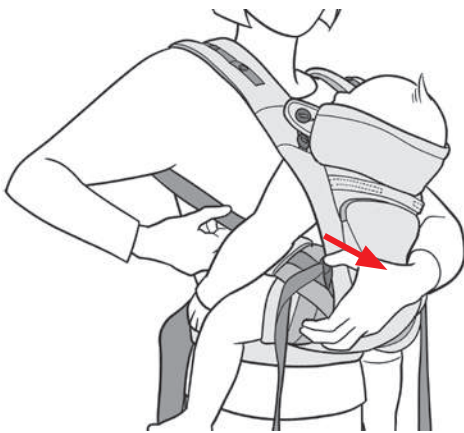
お子さまの呼吸の妨げになるような服装(パーカー等)やヘアスタイルは避けてください。  
髪の長い方はお子さまの顔にあたらないよう、横に束ねる等、工夫してください。

1

### 左右のショルダーベルトを少し緩めます

少し動く程度を目安に、緩めすぎないようにしてください。

※この時、必ずお子さまを支えながら行ってください。



※ウエストアジャスター側のウエストベルトを少し緩めます。

矢印の方向にアジャスターを起こすとベルトが緩みます

2

### 右腕を上には抜きます

右腕をショルダーの下からくぐらせ、そのまま上には抜きます。

※この時、必ずお子さまを支えながら行ってください。



3

### 左腕を下には抜きます

左腕をショルダーの内側にくぐらせ、そのまま下には抜きます。

※この時、必ずお子さまを支えながら行ってください。



4

### お子さまを背中に移動します



右手でお子さまを支え、左手でウエストベルトをつかみます。体に沿わせるように、ゆっくりと右腕の下にお子さまをくぐらせ、左手でウエストベルトを移動させます。

※楽とおんぶ中はウエストベルトバックル(腰)やフィットバックル(背中)をつかまないように注意してください。バックルが外れる危険があります。

※洋服やアクセサリ等、引っかからないように注意してください。

5

### 右腕を入れます

ショルダーをスライドさせて肩の位置まで戻します。※この時、ショルダーがねじれていないか、確認してください。



前かがみになりながら行ってください

6

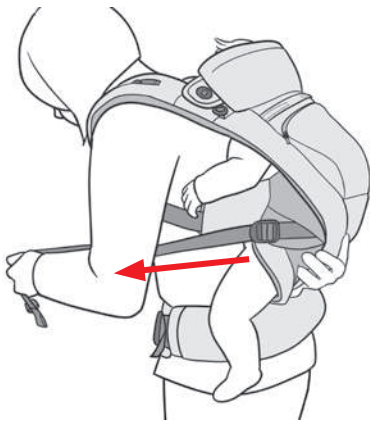
### 左腕を入れます

ショルダーをスライドさせて肩の位置まで戻します。※この時、ショルダーがねじれていないか、確認してください。



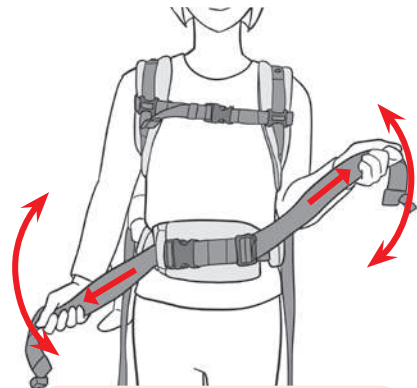
7

前かがみのまま  
片手でお子さまを支えながら  
もう片方の手で  
ショルダーベルトを締めます



8

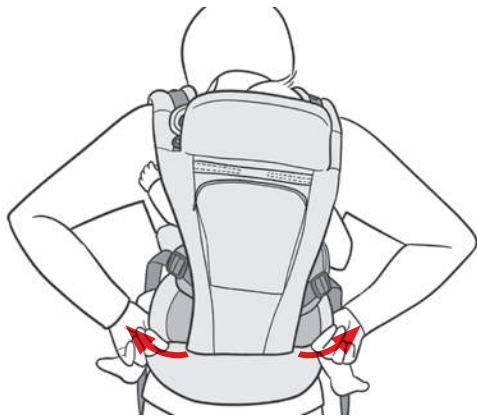
使用者のウエストの高い位置で  
密着させるように  
ウエストベルトを締めます



ベルトを上下に振りながら引くことで締めやすくなります。

9

お子さまのもも裏に合わせて  
ソフトレッグサポートを引き出します



余ったショルダーベルトを  
先端から丸めてゴムバンドでまとめます。  
P17 参照

10

おんぶの完了です





## ② ソファーなどを利用したおんぶの方法

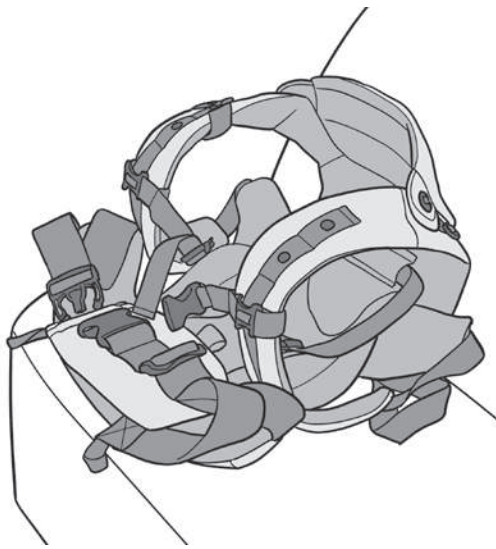
セーフティベルトをご使用いただくとより安全におんぶができます。

### 装着前のチェック

お子さまの呼吸の妨げになるような服装(パーカー等)やヘアスタイルは避けてください。髪が長い方はお子さまの顔にあたらないう、横に束ねる等、工夫してください。

1

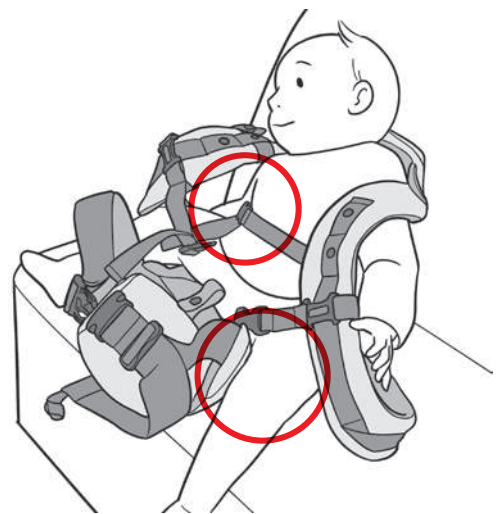
あらかじめショルダーベルトとウエストベルトを長くしておき抱っこひもをソファーなどに置きます



2

お子さまを抱っこひもにのせてセーフティベルトを留めます

(指が3本入るくらいを目安に長さを調節します。)



お子さまの腕と脚の位置を確認します。

3

ウエストベルトを装着します

ウエストバックルがセーフティループを通してあるか確認してください。



バックルは、必ずカチッと音がするまで挿し込んだことを確認してください。

4

お子さまの脚がウエストベルトに挟っていないかを確認してください

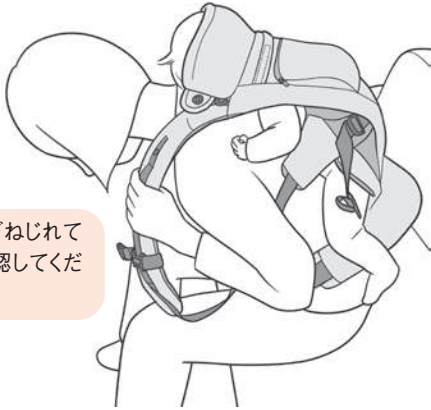




5

左右のショルダーに使用者の腕を通してショルダーを引き寄せて  
お子さまを背負います

ショルダーがねじれていないか確認してください。



6

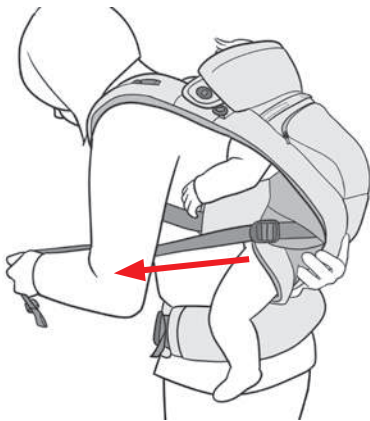
前かがみになりながら  
フィットベルトを留めます

バックルは、必ずカチッと音がするまで挿し込んだことを確認してください。



7

前かがみのまま  
片手でお子さまを支えながら  
もう片方の手で  
ショルダーベルトを締めます



8

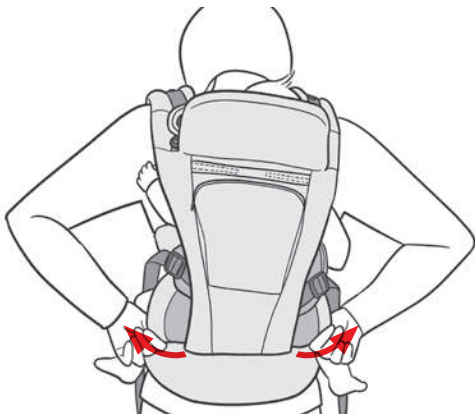
使用者のウエストの高い位置で  
密着させるように  
ウエストベルトを締めます



ベルトを上下に振りながら引くことで締めやすくなります。

9

お子さまのもも裏に合わせて  
ソフトレッグサポートを引き出します



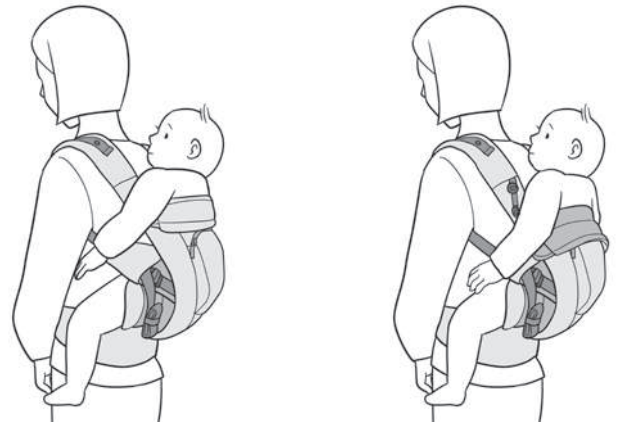
余ったショルダーベルトを  
先端から丸めてゴムバンドでまとめます。  
P17 参照

10

おんぶの完了です



ショルダーからお子さまの腕を出して  
使用することもできます。



## おんぶの降ろし方

おんぶから抱っこへの移動は【楽っとおんぶ手順①～⑥】の要領で両腕を抜き、  
お子さまを抱っこに移動します。移動後は各部ベルトの調節を行ってください。



フィットバックルを外します。

※この時、必ずお子さまを支えながら行ってください。



お子さまを降ろします。

左右のショルダーを持ちながら降ろしてください。

※お子さまを降ろす時は、安全な場所で行ってください。

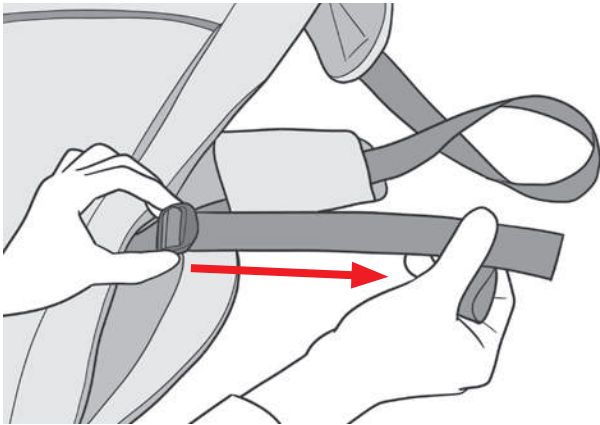
## おんぶチェックリスト

- お子さまに使用者の髪がかかったり衣類で呼吸を妨げていませんか？
- お子さまの脚がウエストベルトに挟まっていませんか？
- フィットベルトは留めていますか？
- ウエストバックルはセーフティループに通した後に留めていますか？
- お子さまの位置は低くないですか？
- お子さまの位置は中心ですか？
- ショルダーにねじれはありませんか？
- ウエストベルトはウエストラインでしっかりと巻かれていますか？



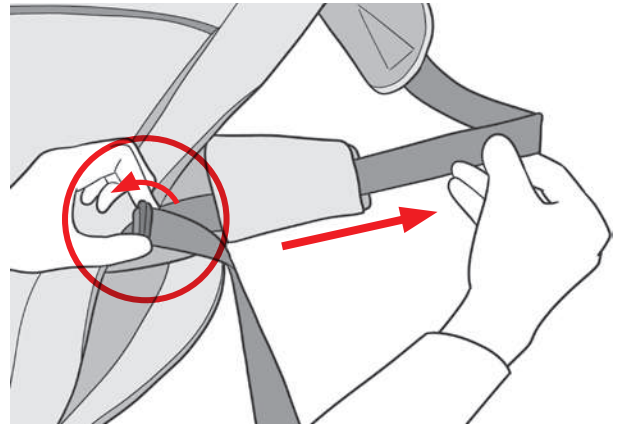
## ショルダーベルトの調節方法

※各ベルトの調節にも応用していただけます。



### ショルダーベルトの締め方

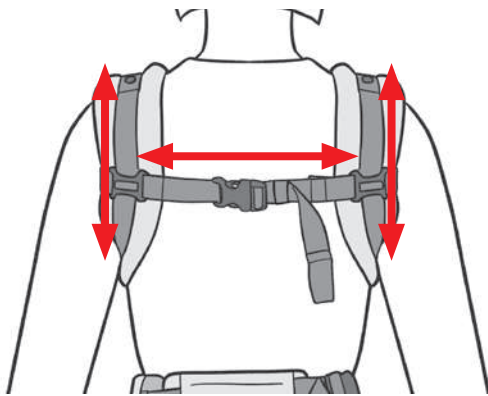
余っているベルトをベルトに沿うように矢印の方向に引きます。



### ショルダーベルトの緩め方

アジャスターを立たせながらベルトを矢印の方向に引きます。

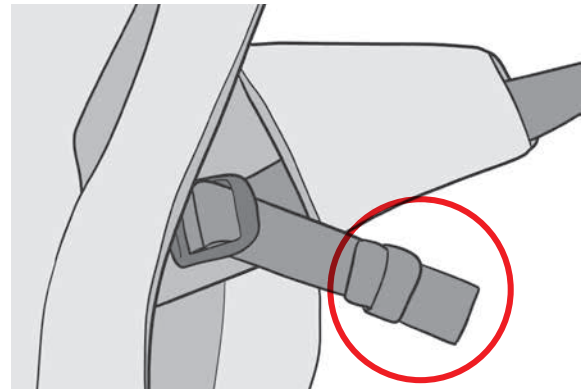
## フィットベルトの調節方法



### フィットベルトの位置

使用者の身体に合わせて高さと同幅を調節できます。  
イラストのように、肩甲骨の下あたりにベルトを調節するとより快適にご使用いただけます。

## ゴムバンドでのまとめ方



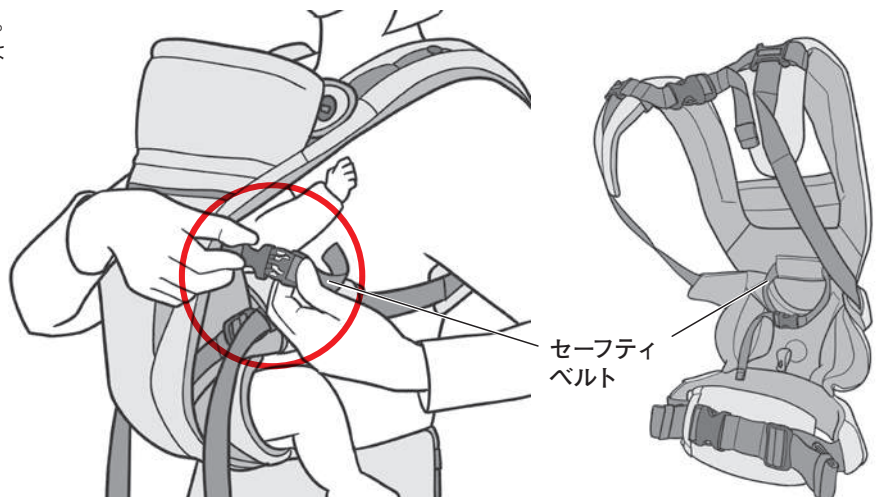
### 余っているベルトのまとめ方

余っているベルトを先端からくるくと丸めてゴムバンドで留めておくことができます。

## セーフティベルトの留め方

お子さまの脇の下でセーフティベルトを留めます。  
指が3本入るくらいを目安に強く締めすぎないように長さを調節してください。

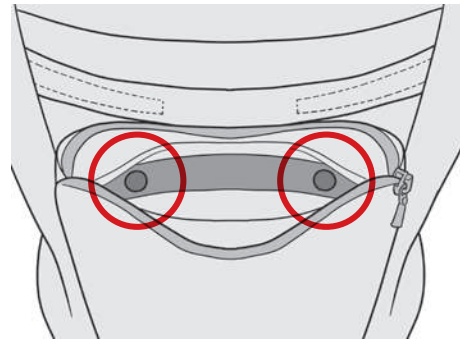
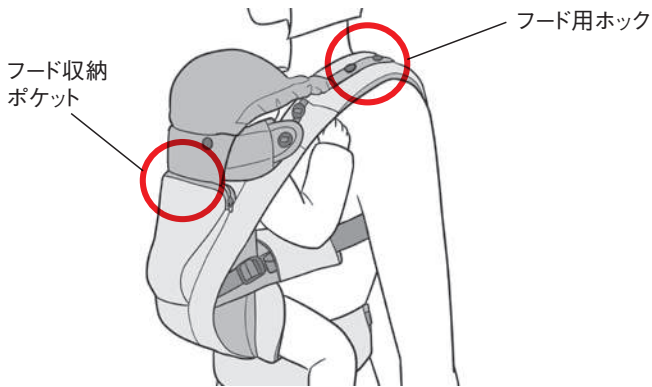
バックルは、必ずカチッと音がするまで挿し込んだことを確認してください。





## フードの高さ調節方法（2段階調節）

フードやよだれカバーの装着方法と  
抱っこひも収納方法動画はこちら▶



日焼けや頭を支えるときにサポートとしてご使用ください。  
フードは取り外してお洗濯することができます。

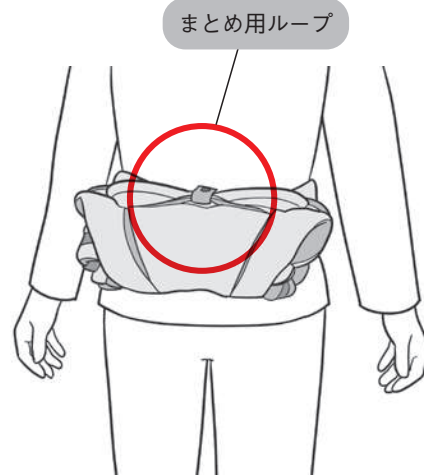
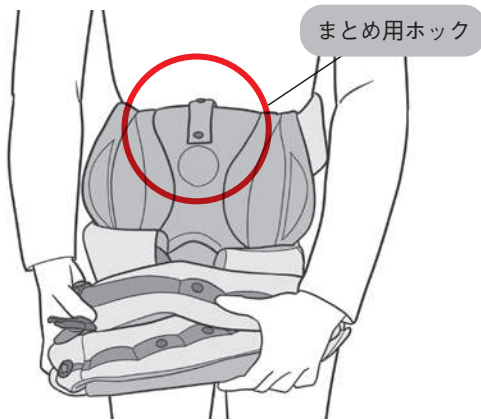
フード収納ポケット内のフックを留め、  
高さを調節してください。

## 抱っこひもの収納方法

1

### 抱っこひもをウエストに装着したままでの収納

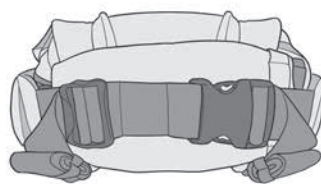
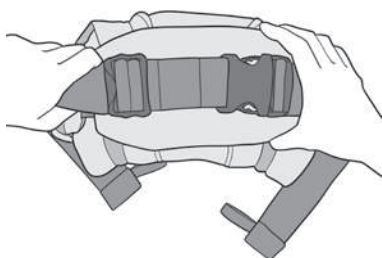
ショルダーなどを挟み込むようにして折りたたみます。  
まとめ用ループにまとめ用フックを通して固定します。



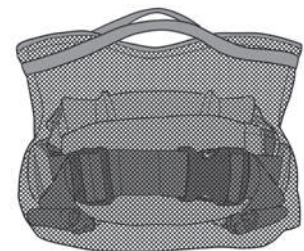
2

### 抱っこひもを外してからの収納

①と同じようにまとめ用フックをまとめ用ループを通して固定します。  
ウエストベルトを巻き付けてウエストベルトバックルを留めてベルトを締めます。



★収納袋をご使用いただく場合には  
まとめずにそのまま収納する  
こともできます。

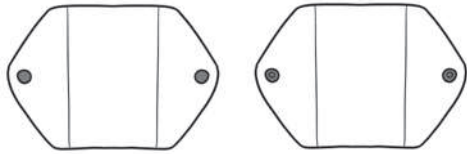


収納袋は洗濯ネットとしても  
お使いいただけます。



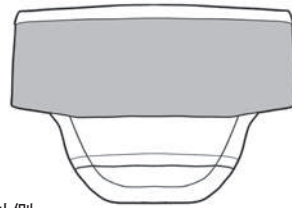
# PULUA baby carrier 専用カバー 3点セット

## ショルダー用よだれカバー



左右はありません

## ヘッドサポート用カバー (保冷剤用ポケット付き)



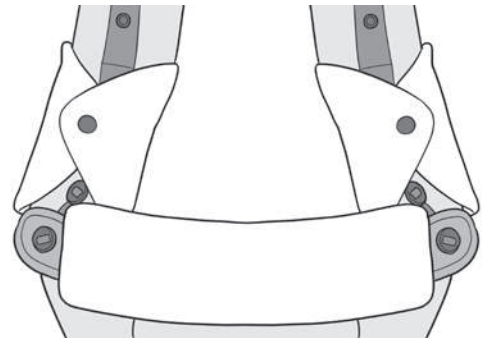
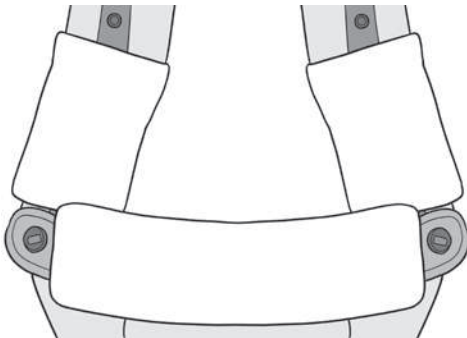
外側



内側

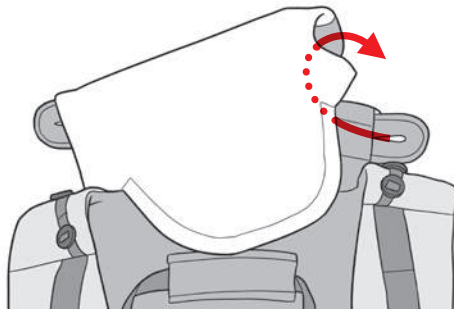
(お子さまの頭側)

## ショルダー用よだれカバーを取り付けた状態

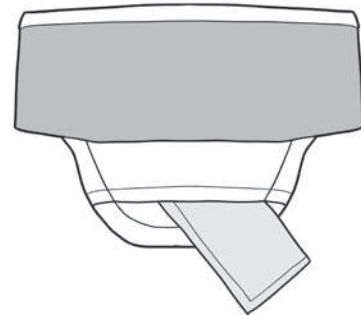


フード用ホックを覆うことなく  
取り付けることができます

## ヘッドサポート用カバーの付け方



ヘッドサポートに被せてボタンホール部分を  
抜き出してください



小さな保冷剤が入るポケットがあります。  
(保冷剤は製品には含まれません)

お子さまに触れる生地は  
オーガニックコットンを使用しています



**ORCOTT**®

Organic Cotton

Grown in TURKEY  
Middle Length Staple Yarn  
Organic Top Dyed

綿 80% (オーガニックコットン 77%)  
ポリエステル 20%

## ORCOTT® / オーコット®

エーゲ海に面したトルコのイズミール地方の農地で、農薬・肥料の厳格な使用基準を守って栽培された良質なオーガニックコットンを使用し、発色の良い彩り豊かなカラー杓で表現した環境にやさしいサスティナブルテキスタイルです。

## オーガニックコットンについてのご注意

生地特性上、洗濯で縮むことがありますが問題なくご使用いただけるサイズになっています。

天然原料のため、生地個所によって濃淡の色差が目立つことや、ヨコ段のように見える可能性があります。特性としてご了承ください。

## 洗濯についてのご注意

お洗濯してからご使用いただく事をお勧めします。抱っこひもから外してネットに入れて洗濯してください。

蛍光増白剤入りの洗剤はご使用しないでください。乾燥機のご使用はしないでください

**LUCKY**  
industries

ラッキー工業株式会社

〒503-2423 岐阜県揖斐郡池田町青柳83-8

TEL:0585-45-7425

HP



<https://lucky-industries.jp/>

Instagram



LUCKY\_INDUSTRIES\_OFFICIAL

※安全基準等により、仕様が予告なしに変わることがあります。  
製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら上記までご連絡ください。

TL00061  
NP24-06